

2枚目になっても
構いません

山形県知事 殿

推薦者

〒 ×××-××××

住所 ××市×× ○—○—○

事業所名

氏 名 □□ □□



推 薦 書

私は、令和8年度山形県伝統工芸品等産業新規従事者支援奨励金の受給者へ自己推薦します。

記

1 従事する伝統工芸品等産業の状況等

(1) 生産額の推移

(千円)

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
30,000	30,000	28,000	27,000	27,000

(2) 従事者数の推移

(人)

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
25	25	23	23	22

(3) 技術消失の危険性

従事する伝統工芸品等産業に係る技術消失の危険性が分かる内容を具体的に記載すること

- ・現在、製造事業所は、概ね○事業所程度あるが、そのうち、後継者が不在の事業所は△事業所に上っている。
- ・現在の従事者は、大半が70～80代の者であり、高齢化が進んでいる。
- ・直近5年間において、申請者を除き、新規従事者となった者はいない。

※当該伝統工芸品等産業に係る産地全体の状況について記載すること

※(1)及び(2)は、数値の把握が困難である場合は記載しないことも可能とする

2 事業所の現況等

(1) 年商

500 万円

(2) 代表者の年齢

70 歳

(3) 従事者の人数及び年齢構成

年齢構成	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～	合計
人数				1				1

3 事業継続に向けた取組み等

(1) 今後の売上げ増加に向けた取組み

- ・令和〇年度から経済産業省の××事業に参加し新たな販路開拓に向けて取り組んでいる。その中で新たに□□との取引を開始した。
- ・製造過程で生じる△△を用いて◇◇の製造を新たに行う予定である。
- ・今後の販売計画を立てるため、外部の◎◎に相談しているところ。

(2) 事業所の将来ビジョンについて

当社で製作している〇〇は、主にこれまで～で販売を行っていたが、前述のとおり～という販路もあることがわかったので、～との取引を拡大することで売上げの増加を図っていく。

更に、～により、〇〇は海外需要もあることも判明したため、～を行うことができない。～に相談している

取組み（今後の予定含む）を具体的に記載ください。

※被推薦者が令和7年度山形県伝統工芸品等産業新規従事者支援奨励金の支給決定者である場合は、

「3 事業継続に向けた取組み等」は記載不要